

① 日銀

日銀が春にマイナス金利政策を解除するとの観測が高まっています。

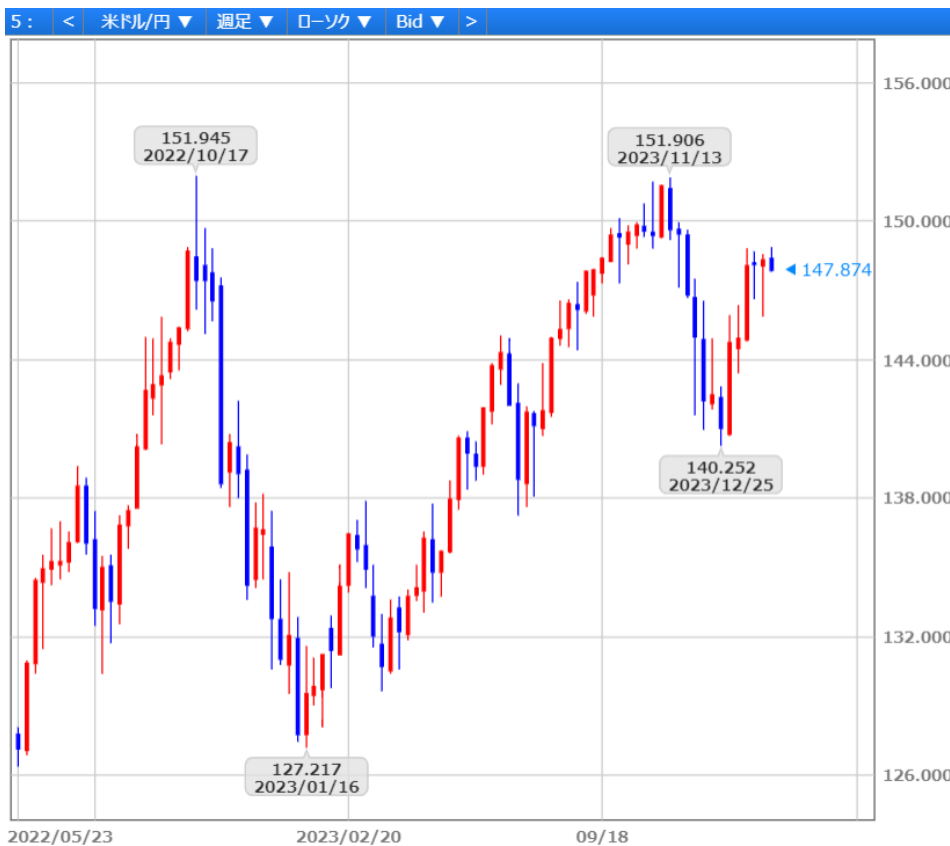
「マイナス金利解除後に利上げがある場合、短期の政策金利を 0.25%まで引き上げるとの見方が多い」(三菱UFJモルガン・スタンレー証券)

「**24年下半期に日銀は2回目の利上げに動く**」(外資系金融機関)

「将来の政策変更余地を残すため、消費者物価指数(CPI、除く食品・エネルギー)が2%を超えているうちに追加利上げに踏み切ると弊社では予想している」(モルガン・スタンレーMUFG証券)

10年債利回りも市場では「追加利上げが7月だとすると、**7~9月に1%程度まで上昇しうる**」(モルガン・スタンレーMUFG証券)

⇒ 下半期に2回目の利上げとか、7-9月期に10年国債の利回りが1%になるということは、今後かなりの円高を予想しないとイケないということですね。



② 三菱重工

三菱重工業は6日13時30分に、3月末に1株を10株に分割すると発表した。

株式分割は1950年の上場以来初めて。

投資に必要な金額は現在の100万円強から10万円台に下がる。

投資しやすくすることで株主層を広げる。

⇒ 発表後、株価は大きく値上がりしています。

それにしても2年で株価4倍は素晴らしいパフォーマンスですね。

【三菱重工:3年】



③ カルビー

カルビーは 6 日、スナック菓子の「じゃがりこ」「かっぱえびせん」など 68 商品を 6 月 1 日以降に値上げすると発表した。

そのほか 1 商品を内容量を減らす実質値上げとする。

値上げ幅は店頭想定価格ベースで 3~10%程度。

原材料価格やエネルギーコスト、物流費の高騰を商品価格に反映する。

値上げは 6 月 1 日納品分から実施する。

じゃがりこやかっぱえびせんの値上げは 2023 年 6 月以来となる。

カルビーが 6 日発表した 2023 年 4~12 月期の連結決算は、純利益が前年同期比 37%増の 171 億円だった。同期間として 5 年ぶりに過去最高を更新した。

値上げが寄与したほか為替差益が増えたことも利益を押し上げた。

売上高は 9%増の 2273 億円、営業利益は 31%増の 237 億円といずれも過去最高だった。

値上げが原材料費や動力費などの製造コスト増を吸収した。

⇒ 価格転嫁 ⇒ 利益&利益率改善

により、株価はここ 3 年間の高値を更新してきました。

【カルビー:3年】

